当事者または利害関係人から申請があると，原則として，申請者にお見せしたり（「閲覧」と言います。），コピーを認める（「謄写」と言います。）ことになります。

【家 計 状 況 説 明 書】

令和　　年㈹第　　号（期日　令和　　年　　月　　日　午前　午後）

※　話し合いを円滑に進めるため，本書面の記入にご協力ください。

令和　　年　　月　　日　　提出者　　印

養育費，婚姻費用分担の算定の基礎となる家計の状況について，おたずねします。

記入していただいた内容は，本件を進行させる上で，重要な資料となりますので，記載例を参考にして，漏れなく，該当箇所に記入するようにしてください。また，記入した箇所について，**必ず，計算の基礎となる資料（源泉徴収票，確定申告書控等）のコピーを添付してください。**

1　収入

(1) 原則として，源泉徴収票等を参考とし，直近の1月から12月までの1年間の給与の平均を記入してください。
(2) 年度途中からの就職や収入に大きな変動があったときは，最近3か月の給与の平均を記入してください。
(3) その他の収入とは，営業収入や農業収入，不動産収入，配当収入，副業収入等を指します。

費　目		月　額	備　　考	資料番号
給与収入（税引き前）				
会社名			□年間支給額　　円（源泉徴収票）を12（か月）で割った額 □令和　　年　　月から令和　　年　　月までの支給額の平均	
その他の収入（経費控除前）				
種別			内容	
種別			内容	
年金・公的手当				
種別				
種別				
親族等からの扶助				
誰から				
	合　　計			

2　特別な支出

通常，一般的な生活において必要となる食費，光熱費，被服費，通信交通費等を除いて，あなた個人の特別な事情として考慮してほしい費目があれば，ご記入ください。ただし，考慮の要否は，調停においては調停委員会，審判においては裁判官が判断することになります。

□ 特になし
□ 以下のとおり

費　目		月　額	備　　考	資料番号
医療費等				
住居費等	住居費		家賃　　円　共益費　　円　駐車場　　円	
	住宅ローン		月　　円，賞与時　　円（　月），　　円（　月）	
教育費	授業料・保育料		学校名等	
その他考慮してほしい費目		月　額	理　　由	
その他				